

2024年度 東京工業大学基金奨学金 「高砂熱学工業 創立100周年記念奨学金」募集要項

東京工業大学では、創立130周年を契機として、蔵前工業会、同窓生をはじめとする皆様からのご支援ご協力を得て「東京工業大学基金」を創設いたしました。本基金は、本学の長期目標である「世界最高の理工系総合大学の実現」に向け、戦略的経営により教育・研究・貢献の質をさらに高めていくための様々な事業活動に活用していこうとするものです。

東京工業大学基金には、企業・団体、同窓生、本学関係者ご遺族などの本学に縁の深い方々より、学生の奨学を用途とすることを特定された篤いご寄附をいただいております。このたび、東京工業大学では、ご寄附いただいた方々のご意志を尊重し、平成24年3月に「東京工業大学基金奨学金」制度を設けるとともに、本学の発展に寄与された方および寄附者の方に深い敬意と感謝の意を表し、個人名・企業名を冠した奨学金を設立し、奨学生の募集を開始することといたしました。

1. 高砂熱学工業 創立100周年記念奨学金設立の経緯及び目的

高砂熱学工業株式会社は創立以来、「人の和と創意で社会に貢献」を社是に、“空間創りのパイオニア”としての実績を蓄積し、技術力・開発力を常に磨き続けながらあらゆる用途のビル、工場、設備に対しライフサイクル全体にわたるソリューションを提供しています。2023年11月に創立100周年を迎え、次の100年に向けてエネルギー分野などにおける革新的な事業領域の構築を通じ、快適かつ目的に見合った空間創造と地球環境保全への貢献を目指し『環境クリエイター』として更なる技術の高度化、開発に努められています。

本学は高砂熱学工業株式会社からのご寄附を受け、革新的環境イノベーションを支えていく向上心に満ちた学業優秀な者に対し経済的援助を行うことにより、確かな専門力、豊かな教養力、柔軟なコミュニケーション力、多様な展開力を身に付け、『挑戦し続けるフロントランナー』として活躍できる人材の育成に資することを目的として当奨学金を設立いたしました。

*環境クリエイターとは、「人が住む環境のための空調技術」と「地球環境に貢献する環境技術」を創造する企業を意味する造語です。

2. 奨学生の資格

- (1) 2024年4月現在、修士課程1年次に在学する者。学院・系は問わない。
 - (2) 学業成績が優秀で、更に、学業の発展向上が期待できる者。
 - (3) 革新的環境イノベーションに挑戦し、新しい価値創造・社会貢献をしようとしている者。
- ※ 他の給付奨学金等（東工大基金奨学金を除く）との併給可能。

3. 採用予定人数

2名

4. 奨学金の額

月額 50,000円

5. 給付期間

奨学金を授与する期間は、最長で標準修業年限の終期までとする。

なお、短縮修了する場合はその期間とする。

また、廃止の事由に該当する場合は、この限りではない。

6. 出願の手続き

(1) 学内選考申請を行う。

下記①及び②の両手順を、応募締切期限までに完了させる。(一方の手順完了だけでは選考対象としない)

①「学内選考用奨学金申請書」と関係添付書類一式をPDFファイルにし、1つのフォルダ内にまとめ、当該フォルダを「書類提出先Box」にアップロード(提出)する。

②書類アップロード後に、「申請フォーム」より入力申請を行う。

※学内選考申請の詳細は、下記大学HPにて確認のこと。

(在学生の方>学費・奨学金>民間財団等奨学金>民間等奨学金について)

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/financial-aid/applications>

(2) 書類選考通過者は別途期日までに以下の書類を提出しなければならない。

① 基金奨学金申請書 (研究計画又は研究状況及び研究業績一覧含む)

② 小論文「環境やエネルギーの問題で、あなたの関心事を記述してください。それに対してあなたが将来、課題解決に寄与できる事、社会貢献に寄与できる事の可能性を論じてください。」(400字程度)

③ 推薦書(指導教員に依頼。様式任意)

7. 応募締切

応募締切 2024年5月10日(金)17:00 厳守 ※締切日時以降の到着分は受理しません。

学内選考通過者 追加書類提出締切 2024年5月24日(金)

8. 奨学生の選考

(1) 第一次選考：書類選考 2024年5月16日までに選考結果通知(メール)予定

(2) 第二次選考：面接選考 2024年6月上～中旬予定(詳細は追って連絡)

(3) 奨学生の採用は、教育本部会議で審議の上、学長が決定し、本人に通知する。

9. 奨学生採用式

2024年7月中旬～下旬開催予定の奨学生採用式に、出席すること。

その他、本奨学金に関し大学が実施する行事には参加すること(ただし修学上やむを得ない事情がある場合は学生支援課まで申し出ること)。

10. 奨学金の給付

奨学金は、奨学生の指定する口座に四半期毎に振り込むものとする。

11. 奨学金の休止及び復活

- (1) 奨学生が休学し、又は長期にわたって欠席したときは、奨学金の給付を休止する。
- (2) 奨学生が留学し、又は長期にわたって海外に滞在するときは、奨学金の給付を休止することがある。
- (3) 奨学金の給付を休止された奨学生が、その事由が止んで申し出たときは、奨学金の給付を復活することができる。

12. 奨学金給付の廃止

以下のいずれかに該当する場合には、奨学金の支給を廃止する。

- (1) 退学若しくは転学し、又は除籍になったとき。
- (2) 懲戒処分を受けたとき。
- (3) 傷病などのため成業の見込みがなくなったとき。
- (4) 学業成績又は性行が不良になったとき。
- (5) その他奨学生として適当でない事実があったとき。

13. 奨学金の返還

奨学生に、奨学生として適当でない事実があったときは、既に給付した奨学金の全部又は一部の返還を求めることがある。

14. 奨学生の異動届出

奨学生が、次のいずれかに該当するときは、速やかに学生支援課まで届け出ること。

- (1) 休学、復学、転学、留学若しくは退学し、又は長期にわたって欠席しようとするとき。
- (2) 住所、氏名、連絡先その他重要な事項に変更があったとき。

15. 報告書の提出

奨学生は、毎年度末に学習報告書を、学業成績証明書を添えて提出すること。

【照会先】

学務部学生支援課経済支援グループ
大岡山キャンパス Taki Plaza 1階
TEL: 03-5734-3014
E-MAIL: gak.kei@jim.titech.ac.jp